

## 2026年 一級臨床検査士 資格更新申請の手引き

登録更新は、5年ごとの有効期間の最終年に行われます。一級臨床検査士資格更新希望者は下記の要領にしたがって更新手続きをとられるようご案内いたします。

### 1. 更新対象者

2026年に認定証の資格登録期間が終了する者。

本年の該当者は、2021年12月の資格取得者（登録番号SM65～67、SP51、SH57）である。

### 2. 更新受験資格

一級臨床検査士更新申請の資格審査基準として認定期間中の5年間（2022年1月1日～2026年12月31日）に、表1に基づいて50単位以上（すべて取得科目に関連するもの）を取得している者。

表1 単位換算表 「一級臨床検査士更新」

単位の対象	単位数(1回)	様式No.
1) 日本臨床検査同学院または関連団体*1における教育活動 一級臨床検査認定試験・二級・緊急臨床検査士認定試験		2-1
主任試験実行委員	10	
試験実行委員	5	
講習会 講師	10	
委員	5	
2) 関連する国内学会への参加または発表		2-2
全 国	10	
地 方	5	
3) 関連する国際学会（表2）への参加または発表	7	2-2
4) 学術論文（査読あり）	7	2-3
（査読なし）	2	
5) 著 書	5	2-3
6) 臨床検査技師等養成施設での教育活動	講 義 2 実 習 2	2-4
7) 社会人向け大学院講義の聴講	2	2-4

#### 【単位申請の注意事項】

- ① 1)に関しては1回ごとに算定できるが1年間に10単位を超えないこととする。
- ② 2)および3)に関しては1題（1回）ごと、4)および5)に関しては一編ごと、6)および7)に関しては1回ごとに算定できる。
- ③ 2)および3)に関しては1題（1回）ごとに算定できるが、一つの会での出席と発表は同時に算定できない。
- ④ 2)および3)に関しての筆頭演者、4)および5)に関しての筆頭著者の場合はそれぞれの所定の単位数に3単位を加算することができる。
- ⑤ 3)の「関連する国際学会」は表2を参考にする。
- ⑥ 6)に関して専任教員は除く。

#### \*1 関連団体

学会	生物試料分析科学会 日本臨床衛生検査技師会 日本ウイルス学会 日本感染症学会 日本血液学会 日本血栓止血学会 日本検査血液学会 日本細菌学会 日本細胞生物学会 日本神経感染症学会 日本生化学会 日本組織適合性学会 日本糖尿病学会 日本病理学会 日本プロテオーム学会 日本分子生物学会 日本法医学会 日本臨床化学会 日本臨床検査医学会 日本臨床検査学教育学会 日本医療検査科学会 日本臨床細胞学会 日本臨床腫瘍学会 日本臨床分子医学会 日本臨床微生物学会 日本循環器学会 日本臨床生理学会 日本輸血・細胞治療学会 日本嫌気性菌感染症学会 臨床微生物迅速診断研究会 その他
----	---

表2. 国際学会

1. 分野別

科目	学会名
共通	World Association of Societies of Pathology and Laboratory Medicine (WASPaLM) Asian Society of Clinical Pathology & Laboratory Medicine (ASCPaLM) World Congress of International Federation of Biomedical Laboratory Science Asia Association of Biomedical Laboratory Science (IFBLS)
微生物学 (寄生虫学を含む)	American Society for Microbiology General Meeting (ASM Microbe) European Congress of Clinical Microbiology and Infectious Diseases (ECCMID)
病理学	International Congress of International Academy of Pathology (IAP) International Congress of Academy of Cytology (IAC) World Association of Societies of Anatomical and Clinical Pathology (WASP) Annual Meeting of United States of Canadian Academy of Pathology (USCAP)
臨床化学	International Federation of Clinical Chemistry and Laboratory Medicine Asia-Pacific Federation for Clinical Biochemistry and Laboratory Medicine American Association for Clinical Chemistry (AACC) European Congress of Clinical Chemistry and Laboratory Medicine International Atherosclerosis Society
血液学	The International Society for Laboratory Hematology The International Society on Thrombosis and Haemostasis The American Society of Hematology European Hematology Association (EHA)
免疫血清学	International Congress of Immunology International Congress of Virology International Congress of the International Society of Blood Transfusion American Association of Blood Banks (AABB) American Association for Clinical Chemistry (AACC)
循環生理学	American College of Cardiology (ACC) American Heart Association (AHA) International Society of Cardiovascular Ultrasound (ISCU) American Society of Echocardiography (ASE) European Society of Cardiology (ESC)
神経生理学	International Congress of Clinical Neurophysiology (ICCN) International Epilepsy Congress International Society of Autonomic Neuroscience Meeting (ISAN Meeting) American Association of Neuromuscular & Electrodiagnostic Medicine Annual Meeting (AANEM Annual Meeting)
呼吸生理学	American Thoracic Society (ATS) International Conference European Respiratory Society (ERS) International Congress Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology (APSR)

2. アルファベット順

学会名
American Association for Clinical Chemistry (AACC)
American Association of Blood Banks (AABB)
American Association of Neuromuscular & Electrodiagnostic Medicine Annual Meeting (AANEM Annual Meeting)
American College of Cardiology (ACC)
American Heart Association (AHA)
American Society for Microbiology General Meeting (ASM Microbe)
American Society of Echocardiography (ASE)
American Thoracic Society (ATS) International Conference
Annual Meeting of United States of Canadian Academy of Pathology (USCAP)
Asia-Pacific Federation for Clinical Biochemistry and Laboratory Medicine
Asian Society of Clinical Pathology & Laboratory Medicine (ASCPaLM)
Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology (APSR)
European Congress of Clinical Chemistry and Laboratory Medicine
European Congress of Clinical Microbiology and Infectious Diseases (ECCMID)
European Hematology Association (EHA)
European Respiratory Society (ERS) International Congress
European Society of Cardiology (ESC)
International Atherosclerosis Society
International Congress of Academy of Cytology (IAC)
International Congress of Clinical Neurophysiology (ICCN)
International Congress of Immunology
International Congress of International Academy of Pathology (IAP)
International Congress of the International Society of Blood Transfusion
International Congress of Virology
International Epilepsy Congress
International Federation of Clinical Chemistry and Laboratory Medicine
International Society of Autonomic Neuroscience Meeting (ISAN Meeting)
International Society of Cardiovascular Ultrasound (ISCU)
The American Society of Hematology
The International Society for Laboratory Hematology
The International Society on Thrombosis and Haemostasis
World Association of Societies of Anatomical and Clinical Pathology (WASP)
World Association of Societies of Pathology and Laboratory Medicine (WASPaLM)
World Congress of International Federation of Biomedical Laboratory Science Asia Association of Biomedical Laboratory Science (IFBLS)

### 3. 試験方法と出題基準

(1) e-ラーニングによる最新知識の習得

e-ラーニングは、専門分野に関する最新の知識を問う問題を解き、正解を導き出すとともに解説文を熟読し、最新知識を習得する。

(2) 英語論文の日本語訳とその独創性の記述

e-ラーニング終了後、表3. に示す取得科目に関連する英文雑誌の中から取り上げたその論文の要約 (**summary**、**abstract**) を日本語に全訳し、更にその論文の独創性について簡潔にまとめる。(既定のフォームに要約の全訳、論文の独創性をまとめの順で記載する。)

表3. 課題提出対象の主な英文雑誌

科 目	主な雑誌名 (Impact Factor)
微生物学 (寄生虫学を含む)	J Clin Microbiol (5.948) Clin Microbiol Rev (24.431) J Infect Dis (5.226)
病理学	Acta Cytol (2.319) Acta Histochem (2.479) Acta Histochem Cytoc (1.938) Biotech Histochem (1.464) J Histochem Cytochem (2.479)
臨床化学	Clin Chem (8.327) Clin Chim Acta (3.786) Ann Clin Biochem (2.057) Clin Chem Lab Med (3.694)
血液学	Blood (22.113) Brit J Haematol (6.998) J Thomb Haemost (5.824) Leukemia (11.528) Thromb Haemostasis (5.249)
免疫血清学	Immunology (7.397) Transfusion (3.157) Transfusion Med (2.019) Vox Sang (2.144)
循環生理学	Circulation (29.69) Am Heart J (4.749) J Am Coll Cardiol (24.094)
神経生理学	Clin Neurophysiol (3.708) Sleep (5.849) Brain (13.501) Muscle Nerve (3.217)
呼吸生理学	Chest (9.410) J Appl Physiol (3.531) Eur Respir J (16.671) Am J Respir Crit Care Med (21.405)

※Impact Factor は参考までに 2020-2021 年版を掲載した。

#### 4. 合格者の決定

合格者は、当法人の試験委員会で決定される。可否は、受験者に個別に通知する。

#### 5. 受験申請書類の作成および提出期間

書類はホームページからダウンロードし、書類提出期間内に願書を含む必要書類を提出する。

提出期間：2026年3月10日（火）～3月23日（月）（消印有効）

##### (1) 提出書類

書類等	様式 No.
1) 願 書（写真添付）	1
2) 申請書提出用封筒ラベル（様式Noなし）	
3) 日本臨床検査同学院、関連団体における活動申告書	2-1
4) 学会参加・発表申告書	2-2
5) 論文・著書申告書	2-3
6) 臨床検査技師養成施設での教育活動、大学院講義の聴講申告書	2-4
7) 申告証明書用台紙	2-5
8) 単位申請書・チェックシート	2-6
9) 一級臨床検査士認定証のコピー	「受験料支払い、 申請書類」
10) 返信用封筒 2枚 110円切手添付	

##### (2) 作成上の注意事項

- ① 3)～6)は必要な書類を印刷する。申請する事項がない書類は提出しなくてよい。更新に必要な50単位を満たせばそれ以上の記載は不要。
  - ② 添付する業績は年代の古い順に揃え提出書類の「貼付資料の通し番号」と同じ番号を付す。
  - ③ 学会参加証・出席証明書等は専用の台紙に貼付し、提出書類と同じ整理番号を付す。
  - ④ 証明書類は下表のとおり。いずれもコピーで可。
  - ⑤ 記載内容に不備や不明な点がある場合は、資格審査会議から改めて説明を求めることがある。
- ※申請書類は返却しない。上記注意事項を確認の上、指定の期日までに「日本臨床検査同学院 試験係」へ送付する。

##### (3) 提出方法

種 別	詳 細	提出方法
1) 論文、著書	別刷りまたはタイトルや申請者名の分かる頁	添付同封
2) 学会等発表	抄録またはタイトルや申請者名の分かる頁	添付同封
3) 学会等参加	参加証、出席証明書(日臨技生涯教育研修記録可) 企業関係者は学会当日の領収書(日付記載)でも可	申告証明書用台紙 (様式2-5)に貼付

#### 6. 受験料

- (1) 受験料 11,000円（税込）とする。
- (2) 支払期限は申請書類の提出期間と同様である。
- (3) 審査の結果、更新受験資格が満たされなかった場合、受験料は返金する。それ以外は一度納入した受験料は返金しない。

## 7. 更新試験の実施期間

試験は 2026年6月1日（月）～9月30日（水） の期間中に合格すること。

e-ラーニング期間：2026年6月1日～8月31日

論文の要旨の和訳と独創性についての解答は期限内に「日本臨床検査同学院 試験係」に提出する。  
期間中、試験は合格するまで何度でも実施可能である。

## 8. 認定登録

試験に合格し試験委員会で承認された者に対して当法人が認定を行う。認定証発行手数料 3,300 円（税込）納付後、当法人より認定証を発行する。

## 9. 変更届

氏名、現住所、勤務先、メールアドレスに変更が生じた場合は必ず[変更届をホームページから](#)提出する。

## 10. 資格更新の猶予

正当な理由がある場合は資格の更新を猶予できる。審査により原則1年を限度として更新の猶予期間を与える。猶予を希望する者は猶予申請を行う。猶予申請書の提出期間は更新の書類提出期間と同一とする。猶予期間中は一級臨床検査士の称号を使用できない。また、次回の更新時期は通常に更新した場合の同一とする（猶予により認定期間が延長されることはない）。

### 【理由と証明書類】

理 由	証明書
長期療養（休業を伴うもの）	医師の診断書
海外出張または在留	勤務先施設長・派遣団体責任者の証明書
育児休暇、介護休暇	勤務先施設長の証明書
長期離職（進学を含む）	原因の主たる事業者の証明書
不測の事故・事象	証明する書類

長期療養・海外在留の期間は6ヶ月以上、育児休暇・介護休暇・長期離職の期間は原則1年以上の場合に猶予申請できる。

表記以外の事由の申請については試験委員会で検討し、試験委員会で承認する。

## 11. 個人情報の保護について

申請された内容は当法人において管理し目的外には使用しない。